

信頼される教職員をめざして

学校は、子供たちの尊い「いのち」と「可能性」を預からせていただいております、「成長保障」と「学力保障」という信託に応えていくのが私たち教職員の使命です。

1 教育公務員としての服務規律の遵守 ▲法的責任、社会的・道義的影響、個人的損失

服務とは、職務遂行上、または、身分に伴って守るべき義務ないし規律のことをいう

職務上の義務 (勤務時間内)

- ・法令及び上司の職務上の命令に従う義務
- ・職務に専念する義務

身分上の義務 (勤務時間外でも)

- ・信用失墜行為の禁止
- ・政治的行為の制限
- ・営利企業への従事等の制限
- ・秘密を守る義務
- ・争議行為等の禁止

服務の根本基準

*一部の奉仕者ではない

- ・すべての職員は、**全体の奉仕者として公共の利益のために勤務**し、且つ職務の遂行に当たっては全力をあげてこれに専念しなければならない。(地方公務員法第30条)
- ・前項の教員については、**その使命と職責の重要性にかんがみ、その身分は尊重され、待遇の適正が期せられる**とともに、養成と研修の充実が図られなければならない。

(教育基本法第9条2)

2 信頼と協働(同僚性=組織力の発揮)による信用失墜行為の未然防止

×【飲酒運転】

- [原因]安易な判断 (慢心・油断・無関心)
 ①自分は大丈夫 ②時間が経ったから
 [対応]①飲酒を伴う会合には車を持たない
 ②シンデレラタイムの励行
 ③しない・見逃さない・ゆるさない
 ④飲酒後(翌日)の酒気帯び注意

×【体罰】

- [原因]①個人での指導の行き詰まり
 ②体罰を認めない体制の弱さ
 ③子供の人格否定、子供理解
 [対応]①**組織**でベストを尽くし待つ指導
 *体罰により失われるもの
 →意欲を奪い暴力容認の風土

<自己管理で防ぐ>

セルフ・マネジメント

- ・自分事としてのとらえ
- 「謙虚な心」
- ・メンタルヘルス
- ・NO残業

危機管理意識の向上をめざす服務指導

信頼(役割と責任)と協働(対話と報連相)

- ① 週案を活用する→(記録と説明責任)
- ② 授業で勝負する→(学び続ける教師)
- ③ 組織に貢献する→(組織参画力)
- *自らの行動を律する→職務遂行能力の向上
- 同僚性による不祥事を生まない体制づくり

<組織で防ぐ>

予防対策・自浄作用

- ・ジョブライアソナルの活用
- ・人権ガイドブック等の活用
- ・ジョブリーダーの実働化

×【わいせつ行為】

- [原因]①異性に対する無理解
 ②けじめ、公私混同
 [対応]①人格の尊重、人権意識の高揚
 ②誤解を招く言動への配慮
 ③子供との私的なメール等不可

教育愛

誇り

感謝

×【その他の信用失墜行為】

- ① 個人情報流出
- ② 会計のずさんな管理・流用・横領
- ③ 虚偽の報告・事実の隠蔽
- ④ 勤務態度不良

教育公務員としての「使命の自覚」と「職責の遂行」→**子供の成長**

- *学校組織の一員として、保護者の信頼に応え、教育目標の具現化に向け、職責を果たす。
- *学校組織の集団として、法令遵守の気風を高め、仲間から信用失墜行為を起こさせない。